

1. 科目名 (単位数)	日本文化研究 (2単位)	3. 科目番号	EJJP1181
2. 授業担当教員	高 峽		
4. 授業形態	講義、討論、発表	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>日本文化については、日本の言語、文学、歴史、生活文化、宗教、思想、哲学、芸術スポーツ文化等を中心とする多彩な分野である。中でも日本を深く理解するために必要な情報や社会生活を知るうえで必要な情報等、多岐にわたっているため、日本文学または日本文化論に視点を置き、日本文化の一端を考察する。</p> <p>この講義では、日本の様々な文学作品または日本内外で注目されている日本文化論に関する作品を紹介することで、その作品の時代背景や歴史、思想、生活文化等について学習者がより日本の文化に興味を持てるよう留意し授業を展開する。さらに、日本文化の特質とは何かについても、この講義を通して掘り下げていくよう進めていく。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 日本文学の随筆や評論、小説または日本文化論の作品等を読み、日本文化の特質について考えることができる。 2. 日本各文学作品または日本文化論の中に内在している思想や生活文化等を討論・理解し各自の感想・意見を発表・説明できるようになる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>【アサイメント】 予め参加者全員が、学習課題の事前学習に基づいて準備してから授業に参加する。授業の最後に、全員が短いコメントを書いて授業終了までに提出する。</p> <p>【課題レポート】 授業では一緒に『枕草子』の冒頭の「春はあけぼの」を読んだが、ここでは日本の四季が独特の意味合いで描かれている。こうした感情は万国共通のものであると思うか、そうでないか。どちらの態度を表明して、具体的な例 (たとえば自分の国との比較) を挙げながら説明しなさい。1,000字以上。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①松井嘉和、松本圭司『日本語学習者のための日本文化史』、凡人社、1995年。 ②資料 (各時代の代表的な作品の抜粋) を配布する。 		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本文学の随筆や評論、小説等を読み、それぞれの文章の特徴を理解し、単元ごとの設問のまとめや説明ができるようになったか。 2. 日本文化に関する文学作品の中に内在している思想や生活文化等を討論・理解し、各自の感想・意見を発表・説明できるようになったか。 <p>○評定の方法</p> <p>以下の点を総合して評価する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 授業への参加態度 総合点の30% 2 試験 (小テスト・期末テスト等) 総合点の30% 3 提出課題 (レポート等) 総合点の40% <p>上記の他に、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の修得の条件であることも配慮した。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	欠席しないこと。積極的に授業に参加することが必要で、毎回発言を求める。授業中の態度、参加度が成績評価の主な対象となる。		
13. オフィスアワー	授業についての質問は、授業中あるいは授業終了後に教室にて受付ける。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション：日本文化の基盤と性格	事前学習	テキスト pp.11～12 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	日本の地理的環境と日本文化の形成を、自国のそれと比較し、次回の授業までに提出する。
第2回	先史時代と上代の文化	事前学習	テキスト pp.13～15 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	日本・ベトナム・朝鮮と冊封体制について考える
第3回	大化の改新と律令体制	事前学習	テキスト pp.16～18 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	p.26 自国と比較しながら、古代国家の成立と文藝との関係について考え、次回の授業までに提出する。
第4回	『古事記』と『日本書紀』	事前学習	テキスト p.20 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	自国の神話に見られる国の起源について調べ、次回の授業までに提出する。

第5回	平安時代前期の唐風文化	事前学習	テキスト p.21 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	一国史観を脱し、東アジアにおける漢詩を総合的に考え、自国の漢詩史について調べる。
第6回	万葉の世紀	事前学習	中国／朝鮮／ベトナムの文字の歴史について調べる。
		事後学習	額田王・柿本人麻呂・山部赤人・山上憶良・大伴旅人・大伴家持などの主要万葉歌人の歌を一首ずつ調べ鑑賞する。次回の授業までに提出する。
第7回	仮名の発明と国風文化	事前学習	テキスト pp.22～23 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	『古今和歌集』から好きな和歌を3つ選んで鑑賞する。次回の授業までに提出する
第8回	女性文藝の全盛	事前学習	テキスト pp.22～23 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	自国と比較しながら、この時代の文学に女性が大きな役割を果たした原因について考え、次回の授業までに提出する。
第9回	中世の武家社会とその文化	事前学習	テキスト pp.25～27 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	『新古今和歌集』の代表的歌人西行、藤原俊成、藤原定家、寂蓮などによる和歌を一首ずつ調べ、鑑賞する。次回の授業までに提出する。
第10回	南北朝時代と動乱期の文化	事前学習	テキスト pp.28～30 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	『平家物語』の文体について考え、次回の授業までに提出する。
第11回	ヨーロッパ人が見た日本	事前学習	テキスト pp.31～33 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	日本人／中国人／朝鮮人／ベトナム人と西洋人の出会いについて調べる。
第12回	俳諧の興隆と芭蕉	事前学習	テキスト pp.34～35 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	芭蕉の「古池や蛙とびこむ水の音」を自分の国の言葉に訳し、次回の授業までに提出する。
第13回	新しい学問	事前学習	テキスト pp.36～37 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	新しい学問が興った時代背景について調べ、まとめる。
第14回	和文学の文章と漢文学の文章	事前学習	テキスト pp.39～42 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	政治小説『佳人之奇遇』を読んで、次回授業の時、意見を求められる。
第15回	漢文学と英文学：文学とは何か	事前学習	テキスト pp.39～42 を読み、分からない言葉を調べる。
		事後学習	夏目漱石『文学論』における漢文学と英文学について考える。